

第一次の特定外来生物指定対象の評価一覧(昆虫類等陸生節足動物)

第一次の特定外来生物指定対象	被害の概要	評価の理由
ヒアリ	捕食、競合、 人の生命・身体	・人や家畜への刺咬被害が数多く報告され、人を刺した場合、子供やアレルギー体質の人が重篤になることがあることから、人の生命・身体への被害が明らかである。 ・爬虫類、小型節足動物などを捕食するとともに、高い競争力をもって在来のアリを駆逐することが国外の知見により示されており、日本に定着する可能性があることから、在来の生態系に被害を及ぼすおそれがある。
アカミアリ	捕食、競合、 人の生命・身体	・人や家畜への刺咬被害が数多く報告され、人を刺した場合、子供やアレルギー体質の人が重篤になることがあることから、人の生命・身体への被害が明らかである。 ・小型節足動物などを捕食するとともに、高い競争力をもって在来のアリを駆逐するなど在来の生態系への被害が明らかである。
アルゼンチンアリ	捕食、競合・駆逐	・多女王性の大きなコロニーを作り、小型節足動物などを捕食するとともに、高い競争力をもって在来のアリを駆逐するなど生態系への被害が明らかである。 ・すでに広島県を中心として定着・分布拡大の傾向にあり、今後西南日本に拡大することが懸念される。
ゴケグモ属のうち4種(ヒメアゴケグモ、 ジュウサンボシゴケグモ、ハイロゴケグモ、ク ロゴケグモ)	人の生命・身体	・この属は、 α -ラトロトキシンという神経毒を有し、刺咬により運動神経、自律神経が障害され痛み、発赤、嘔吐などの症状を伴う。血清投与が遅れれば死亡する可能性もあり、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
イトグモ属(<i>Loxosceles</i>)のうち3種 (<i>L. reclusa</i> , <i>L. laeta</i> , <i>L. gaucho</i>)	人の生命・身体	・海外において、これらの種が由来となるイトグモ刺咬症による死亡例が報告されており、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
ジョウゴグモ科のうち <i>Atrax</i> 属全種及 び <i>Hadronyche</i> 属の全種	人の生命・身体	・海外において、 <i>Atrax</i> 属および <i>Hadronyche</i> 属が由来となるジョウゴグモ刺咬症による死亡例が報告されており、これらの属については、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。
キョウトウサソリ科全種	人の生命・身体	・海外において、本科に属するサソリによる刺傷が原因となった死亡例などが報告されており、人の生命・身体に被害を及ぼすおそれがある。